

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 3 年 4 月 1 日

事業名称		都市計画事務費[都市計画事務【庶務】]										
予算科目	款	8	土木費	項	3	都市計画総務費	目	1	都市計画費	事業番号	3	
事業の種別		☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) ☒ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☐ 廃止したもの										
担当部署・課長名		都市計画 課 計画調整 係				課長名		稲毛 秀憲				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号		4 - 1		
【施策名】 市街地の整備								総合計画書(ページ)		83		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	課及び部の職員				部の職員数							
	→											
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
円滑に事務が遂行できている				課及び部の職員からの要望								
→												
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)								
庶務に必要な消耗品の購入、電子複写機等の賃貸借等				庶務に必要な費用(需用費、賃借料等)の総額								
→												
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標					
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標				
	対象指標	①の数値	人	54	54	54						
	成果指標	②の数値	件	0	0	0						
	目 標	②の目標値										
	目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。) 部・課内庶務であり目標値の設定は馴染まない。											
活動指標	③の数値	円	2,937,679	2,347,734	1,896,645							
3 経費	事業費(実績)		円	2,937,679	2,347,734	1,896,645	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	財源	一般財源	円	2,937,679	2,347,734	1,896,645						
		特定財源	円	0	0	0						
		(うち受益者負担)	円	0	0	0						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	1.0	1.0	1.0						
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0						
		職員人件費(再任用以外)	円	8,244,000	8,310,000	8,380,000						
職員人件費(再任用)		円	0	0	0							
事業費+人件費		円	11,181,679	10,657,734	10,276,645							
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く											
	特になし											
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く											
	今後必要に応じ、適切に業務を行っていく。											